

写真提供／認定NPO法人 JHP・学校をつくる会

やってみたい、もっと知りたい
その意欲が大きくなるから



1



2



3



4

写真1・2:Kdey Takoy小学校の1年生を対象にした工作の授業『紙を折って面白い顔をつくろう(Folding a paper to make a funny face)』。写真3:Kolab1小学校の4年生を対象にした美術の授業『不思議な動物(Strange animal)』。写真4:工作の模擬授業『動くいもむし』を教員が体験。教員自ら授業を楽しむことで、子どもたちの創造性を引き出す指導方法を学ぶ狙いがある



認定NPO法人
JHP・学校をつくる会
JAPAN TEAM OF YOUNG HUMAN POWER

1993年9月の発足以来、2024年度までにカンボジアやネパールを中心に約400棟の学校建設を支援する認定NPO。トイレや手洗い場などの衛生施設の支援や衛生教育活動も併せて行うと共に、カンボジア全土の小学校での芸術教育普及を目指して活動。子どもの親世代を対象にした成人のための識字教育支援活動にも力を入れている。



認定NPO法人
JHP・学校をつくる会

〒108-0014
東京都港区芝5-14-2 LandyTamachiビル2F
TEL 03-6435-0812 /
FAX 03-6435-0813
<https://www.jhp.or.jp/>

プノンペン市内のとある小学校では、1年生が楽しそうに遊びながら紙を折って顔をつくり出す。また別の小学校では、4年生が色鉛筆を貸し借りしながら想像力を働かせて動物を描き、「こつやるときれいだよ」と声をかけ合う姿もあります。

これは日本の専門家の助言やJICAの支援を受け、JHP・学校をつくる会とカンボジア教育省が共同開発した教育カリキュラムがベースの、美術の授業。子どもたちの好奇心や自由な感性を引き出すことを大切に、表現に正解はありません。

同国の学校教育は、主要科目の国語と算数に重きを置き、社会科の一部だった美術と音楽は教員の説明に従う模写、歌詞の書き写しや伝統楽器の名称の暗記などが学びの中心で

した。そして、2016年の教育課程改定を機に、美術と音楽は芸術科として独立。2023年から週1時間の授業となりましたが、「人材」、「教材・カリキュラムの整備」、「芸術教育の重要性の理解」のいずれも未だ不足し、予算が乏しいことから対応できない学校がほとんどです。

芸術教育は、ただ知識や技術を学ぶ時間ではありません。想像力・表現力・寛容力・文化理解を始めとする『豊かな心』を育み、他教科の学習にもつながる力になります。実際に作品や演奏の発表を経験して自己表現への自信が芽生えて表情が豊かになり、学校出席率の向上、中退減少などの前向きな動きが、現場から報告されています。定着までの道のりをぜひ一緒に見守ってください。